

—総括表—

◆ 事業計画

地域の現状と今後の方向性

土地開発により同時期に入居された住宅の多い担当地域。核家族が多く、それら世帯が等しく高齢化しているため、地域での独居高齢者・高齢者世帯に対する取り組みや交流は行われている。また子育て世代への取り組みや交流も行われているが、地域住民と子育て世代との交流はなかなか行われていない現状があるので、地域の状況を把握し、多世代が利用・交流が出来る事を提案サポートしていきたい。

新規  
継続

—具体的な取組内容—

<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	障がい施設、介護保険施設の避難訓練に地域の方々と参加したり地域での障がいの理解を広く深めていく為、地区社協と共催の研修等を実施した。防災に強い町「白根」を目指し、不動丸小学校地域防災拠点と福祉避難所でもある白根地域ケアプラザが協働し、有事への意識を高めている。
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	白根地区支え合い連絡会を6月より、2か月に1回開催。
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	地区社協との共催で、白根地区住民アンケートを実施。地域の潜在的な課題抽出に取り組んだ。
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	多世代食堂の実現を地区社協と連携し、実現していく。ボランティアの育成の取り組みや、地域と子どもとの繋がり、交流が図れるものとしていきたい。
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	子育てに関してわかりやすく簡単に情報収集ができるようなコーナーを設置。

◆ 事業報告・事業実績評価

振り返り

エリア住民へ障害への理解を深めて頂くために、福祉避難所訓練や専門医からの講義を受ける場を設け、協働の取り組みが行われた。  
地区社協との共催でエリア住民へのアンケートを実施。集計結果から地域の色々なニーズや問題となっていることへの取り組みを、今後も住民と一緒に行っていきたい。  
地域ケアプラザ入り口付近に子育て支援コーナーを設置し、身近な相談場所として子育て世代へアピールを図り、利用される親子が増えている。また、地域ケアプラザを利用される方々とのコミュニケーションを図れることとなり、多世代食堂の実現への足掛かりが出来た。

区からのコメント

- ・生活支援コーディネーターに欠員が生じた期間がありました。職員体制の安定化を図ってください。
- ・「子育て支援コーナー」の設置により、ケアプラザが子育て世代にとってより身近な存在となりました。今後、子育て世代同士はもちろん、多世代交流の拠点として、このコーナーが機能し発展していくことを期待しています。
- ・今年度は、幅広く地域の関係団体と連携・協働し、白根地区全戸アンケートや支え合い連絡会の開催が実現しました。今後、アンケートの結果を支え合い会議等で共有し、地域課題の抽出と課題解決に向けた取組の検討が進むことを期待しています。
- ・本年度は職員の交代などが重なりましたが、地域との関係づくりは順調に進んでいます。これまでの関係性を大切に、今後の課題解決や事業推進に期待しています。
- ・職員の交代があった中で、複雑な個別支援や地域支援に尽力しています。今後も5職種が連携し、よりよい支援に取り組むことを期待しています。

令和元年度横浜市白根地域ケアプラザ事業計画書・事業報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	福祉サービスの利用時事業所選択の際、複数のパンフレットをご利用者に提示していく。ケアマネジャー選択に際しては、旭区から提供される居宅介護支援事業者空き情報を提示し、本人家族の希望に沿った選択が出来る様助言していく。	月に一度職員全員が参加する会議の時に地域で起きている事件の周知を行うとに、事故防止・個人情報の保護研修を年1度以上実施していく。
実績	事業所選択の際は、複数のパンフレットを提示して選択がしやすいよう、また希望に添えるよう助言した。	個人情報の保護研修を、年に1回、職員全員に実施し、月に一度の全体の定例会議で、ヒヤリハット事例の振り返りを行い、事故防止について職員全員で共有検討した。

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業						居宅介護支援事業					
目標	住み慣れた地域で要介護状態に至らず暮らし続けられるよう介護予防事業の計画を作成します。						住み慣れた地域で、安心して日常生活を営めるように、ご利用者の意向に沿った適切なケアプランを作成します。					
職員体制	主任ケアマネジャー(管理者兼務)、保健師、社会福祉士						介護支援専門員:常勤4名(専従3名 管理者兼務1名)					
利用者実績(人)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
	145	148	147	147	140	143	134	123	127	140	138	138
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	141	140	141	141	143	143	145	140	141	141	138	124

3 通所系サービス事業

	通所介護 認知症対応型通所介護						第1号通所事業 介護予防認知症対応型通所介護					
目標												
実施体制	【実施日数】 【提供時間】 【定員】						【実施日数】 【提供時間】 【定員】					
実費負担												
職員体制												
利用者実績(人)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	10月	11月	12月	1月	2月	3月

令和元年度「横浜市白根地域ケアプラザ」  
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

(単位：円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	15,787,394	0	15,787,394	15,787,394	0	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）			0	828,300	△ 828,300	
雑入	0	0	0	31,020	△ 31,020	
印刷代			0	0	0	
自動販売機手数料			0	0	0	
その他			0	31,020	△ 31,020	
その他	169,502		169,502		169,502	
収入合計	15,956,896	0	15,956,896	16,646,714	△ 689,818	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	10,681,213	0	10,681,213	11,927,309	△ 1,246,096	
本俸	8,227,513		8,227,513	9,101,165	△ 873,652	
社会保険料	945,000		945,000	1,199,038	△ 254,038	
手当計	1,415,000		1,415,000	1,533,950	△ 118,950	
健康診断費	3,700		3,700	6,898	△ 3,198	
勤労者福祉共済掛金	0		0	0	0	
退職給付引当金繰入額	90,000		90,000	86,258	3,742	
その他	0		0	0	0	
事務費	1,590,435	0	1,590,435	1,535,742	54,693	
旅費	32,000		32,000	40,702	△ 8,702	交通費
消耗品費	196,935		196,935	155,745	41,190	事務用品・清掃用品他
会議購い費	0		0	0	0	
印刷製本費	0		0	447,856	△ 447,856	カウンター料金
通信費	650,000		650,000	699,980	△ 49,980	電話代、郵送料
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	0		0	0	0	
その他	0		0	0	0	
備品購入費	0		0	0	0	
図書購入費	0		0	0	0	
施設賠償責任保険	16,000		16,000	7,480	8,520	
職員等研修費	0		0	0	0	
振込手数料	500		500	266	234	
リース料	45,000		45,000	45,870	△ 870	PC・マットレンタル料
手数料	0		0	0	0	
地域協力費	0		0	0	0	
その他	650,000		650,000	137,843	512,157	事業用ごみ袋・電柱広告料・ピアノ調律等
事業費	658,962	0	658,962	1,119,271	△ 460,309	
運営協議会経費	42,000		42,000	10,740	31,260	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	616,962		616,962	1,108,531	△ 491,569	
その他	0		0	0	0	
管理費	1,697,789	0	1,697,789	1,727,756	△ 29,967	
光熱水費	832,293		832,293	941,018	△ 108,725	
清掃費	444,895		444,895	447,012	△ 2,117	
機械整備費	92,999		92,999	92,999	0	
設備保全費	175,665	0	175,665	176,644	△ 979	
空調衛生設備保守	123,999		123,999	111,943	12,056	
消防設備保守	51,666		51,666	51,666	0	
電気設備保守	0		0	13,035	△ 13,035	
害虫駆除清掃保守	0		0	0	0	
駐車場設備保全費	0		0	0	0	
その他保全費	0		0	0	0	
共益費	0		0	0	0	
その他	151,937		151,937	70,083	81,854	
修繕費	474,000		474,000	5,997	468,003	
公租公課	854,497	0	854,497	1,073,457	△ 218,960	
事業所税	0		0	0	0	
消費税	854,497		854,497	1,073,457	△ 218,960	
印紙税	0		0	0	0	
その他	0		0	0	0	
その他	0		0	0	0	
支出合計	15,956,896	0	15,956,896	17,389,532	△ 1,432,636	
差引	0	0	0	△ 742,818	742,818	

自主事業費 収入	400,000	0	400,000	828,300	△ 428,300	自主事業への参加料等
自主事業費 支出	400,000	0	400,000	1,108,531	△ 708,531	自主事業経費
自主事業 収支	0	0	0	△ 280,231	280,231	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和元年度「横浜市白根地域ケアプラザ」  
収支予算書及び報告書（特別会計）＜包括・介護予防・生活支援＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	22,456,815	0	22,456,815	22,456,815	0	横浜市より
指定管理料【介護予防】	152,400		152,400	152,400	0	横浜市より
指定管理料【生活支援】	5,792,000		5,792,000	5,792,000	0	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】			0	0	0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】			0	15,300	△ 15,300	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】			0	24,000	△ 24,000	
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代			0	0	0	
自動販売機手数料			0	0	0	
その他			0	0	0	
その他			0	0	0	
収入合計	28,401,215	0	28,401,215	28,440,515	△ 39,300	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	25,912,277	0	25,912,277	22,017,179	3,895,098	
本俸	15,027,777		15,027,777	13,492,157	1,535,620	
社会保険料	3,400,000		3,400,000	2,778,784	621,216	
手当計	7,000,000		7,000,000	5,316,628	1,683,372	
健康診断費	10,000		10,000	21,398	△ 11,398	
勤労者福祉共済掛金			0	0	0	
退職給付引当金繰入額	430,000		430,000	363,712	66,288	
その他	44,500		44,500	44,500	0	
事務費	701,436	0	701,436	1,024,365	△ 322,929	
旅費	30,000		30,000	50,170	△ 20,170	交通費・ガソリン代
消耗品費	126,436		126,436	93,960	32,476	事務用品・清掃用品他
会議諸費			0	0	0	
印刷製本費			0	119,050	△ 119,050	カウンター料金
通信費	240,000		240,000	255,994	△ 15,994	電話料金・携帯電話料金・郵送料
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	0		0	0	0	
その他	0		0	0	0	
備品購入費	0		0	0	0	
図書購入費	0		0	0	0	
施設賠償責任保険	4,500		4,500	4,122	378	
職員等研修費	0		0	46,000	△ 46,000	
振込手数料	500		500	266	234	
リース料	10,000		10,000	20,415	△ 10,415	PC・マッドレンタル料
手数料	0		0	0	0	
地域協力費	0		0	0	0	
その他	290,000		290,000	434,388	△ 144,388	事業用ゴミ袋・自動車保険・電柱広告料・印紙
事業費	1,210,194	0	1,210,194	932,042	278,152	
協力医	630,000		630,000	609,000	21,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	115,794		115,794	52,277	63,517	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	152,400		152,400	157,162	△ 4,762	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	312,000		312,000	113,603	198,397	
その他	0		0	0	0	
管理費	451,308	0	451,308	507,832	△ 56,524	
光熱水費	159,225		159,225	250,144	△ 90,919	
清掃費	115,365		115,365	115,928	△ 563	
機械警備費	24,721		24,721	24,721	0	
設備保全費	46,695	0	46,695	46,956	△ 261	
空調衛生設備保守	32,961		32,961	29,757	3,204	
消防設備保守	13,734		13,734	13,734	0	
電気設備保守	0		0	3,465	△ 3,465	
害虫駆除清掃保守	0		0	0	0	
駐車場設備保全費	0		0	0	0	
その他保全費	0		0	0	0	
共益費	0		0	0	0	
その他	105,302		105,302	70,083	35,219	
修繕費	126,000		126,000	1,593	124,407	
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税			0	0	0	
消費税			0	0	0	
印紙税			0	0	0	
その他			0	0	0	
その他			0	0	0	
支出合計	28,401,215	0	28,401,215	24,483,011	3,918,204	
差引	0	0	0	3,957,504	△ 3,957,504	

自主事業費 収入	0	0	0	39,300	△ 39,300	
自主事業費 支出	0	0	0	323,042	△ 323,042	
自主事業 収支	0	0	0	△ 283,742	283,742	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合があります。

令和元年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名:横浜市白根地域ケアプラザ

平成31年4月1日～令和2年3月31日

(単位:千円)

	科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入	5,209	4,735	474	2,748	3,166	-418	26,371	27,093	-722			0			0
	その他	0	0	0	0	0	0	0	6	-6	0	0	0	0	0	0
	事業・負担金収入			0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0			0		6	-6			0			0
	<b>収入合計(A)</b>	5,209	4,735	474	2,748	3,166	-418	26,371	27,099	-728	0	0	0	0	0	0
支出	人件費			0			0	22,741	21,562	1,179			0			0
	事務費	0	100	-100	165	67	98	993	1,011	-18			0			0
	事業費			0			0	244	235	9			0			0
	管理費			0			0			0			0			0
	その他	3,812	3,771	41	2,102	2,522	-420	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	利用者負担軽減額			0			0			0			0			0
	消費税			0			0			0			0			0
	介護予防プラン委託料	3,812	3,771	41	2,102	2,522	-420			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0			0			0			0			0
	<b>支出合計(B)</b>	3,812	3,871	-59	2,267	2,589	-322	23,978	22,808	1,170	0	0	0	0	0	0
	<b>収支(A)-(B)</b>	<b>1,397</b>	<b>864</b>	<b>533</b>	<b>481</b>	<b>577</b>	<b>-96</b>	<b>2,393</b>	<b>4,291</b>	<b>-1,898</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

横浜市白根地域ケアプラザ

令和元年度 自主事業計画書・報告書

事業	1 地域活動交流事業	5 共催(1と3)
	2 地域包括支援センター運営事業	6 共催(2と3)
	3 生活支援体制整備事業	7 3事業共催(1と2と3)
	4 共催(1と2)	

  

対象者	1 高齢者	5 地域
	2 障害児・者	6 事業者
	3 養育者及び乳幼児	7 その他
	4 子ども・青少年	

  

事業の性質	1 優先的に取り組みが求められる事業
-------	--------------------

番号	事業名	開始年度	事業	主な対象者	従たる対象者	事業の性質	事業目的	事業内容・実施時期	実施回数	延べ参加人数
1	白根ケアプラ大学	令和元年	2包括	1高齢者	5	1優先的に取り組み	地域住民に対し、体力づくり・認知症予防・お口のお手入れについてそれぞれ学ぶ機会を設け、介護予防に努めることを目的とする。(介護予防・認知症予防の普及啓発)	口腔、認知症、栄養、ロコモティブシンドローム(8回コース) 5/15入学式・ハマトレ 6/19美姿勢 ウォーキング 7/17栄養アップ 8/21美姿勢 ウォーキング 10/16お口の健康 11/20お口の健康2 12/18栄養アップ 1/22卒業式	8	143
2	スクエアステップ体験会	令和元年	2包括	1高齢者	5	1優先的に取り組み	旭区役所主催で行われたスクエアステップリーダー講座の受講生を中心に各エリアにてスクエアステップ体験会を開き、1つの体操教室として元気づくりステーションの立ち上げを目指す。	上白根地域ケアプラザと共催でスクエアステップの体験会を4か所で開催。 5/29 白根地域ケアプラザ 6/4 ユーコープ白根店 6/25 福寿荘 7/24 上白根地域ケアプラザ	4	106
3	のんびりゆったり体操	令和元年	3生活支援体制整備事業	1高齢者	5	1優先的に取り組み	ユーコープ白根で継続してきた体操教室の自主化を考え設置しやすい場所に移動、講師を2人から1人へ変更。体操の習慣を途絶えさせない為にこのまま、参加者同士で継続していけるよう3ヶ月支援し、自主化を目指す。	高齢者の健康維持のためのストレッチ、軽い筋力運動をほほ座位で行う体操。 会場 三菱白根第二町内会館 4月から毎月第1.3金曜日13:30~15:00 7月から自主化予定。	6	67
4	おやこたいそう	平成26年度	1地域交流	4子ども	7	1優先的に取り組み	親子一緒に運動を楽しむことで、運動機能の向上を図る。親子間のスキンシップ、コミュニケーションを深める。	親子の運動で互いの基礎体力を刺激し合う。ボール、障害物遊びを通して、子どもの発達成長に必要な動きの基礎を身に付ける。器械体操の動きの準備になる様な遊びをする。(全5回/第2木曜日)10:30~11:30	9	123
5	お習字クラブ	平成30年度	1地域交流	4子ども		1優先的に取り組み	地域の子育て支援。習字を通して日本古来の伝統である毛筆文化を継承すると同時に、小・中学生を持つ家庭にケアプラザを周知するきっかけとする。保護者や子供達のニーズに合わせて、目的意識をもって意欲的に取り組める場を提供する。	習字初めての幼児から学校の書写授業をしている小・中学生が書道に親しみ、基本の筆使いや字形の整え方などを学んでいくとともに、希望者には級の認定も行うことで励みとなり、意欲的に取り組めるような内容とする。毎月第2.4(火)15:45~17:50	20	517
6	にこにこサロン	平成27年度	1地域交流	7その他	3	1優先的に取り組み	子育て支援として親子また参加者同士の交流の場の提供。参加者やボランティアさんから、担い手を探し、将来的には地域主導の自立化を目指す。	読み聞かせ、ミニイベントを開催し参加者同士や、ボランティアとの交流を行う。 毎月第3(火)10:00~13:00	11	374
7	ママヨガ	平成30年度	1地域交流	7その他	3	1優先的に取り組み	お母さんの産後ケアと赤ちゃんとのふれあい。講座を通じてママ同士の交流を作り、仲間づくりのきっかけとってもらう。	10:00~10:45 ヨガレッスン10:45~11:15 交流タイム。(お茶とお菓子を用意)1クール3か月毎の申込み。5月31日、6月7.28日、7月5、26日(5回) 9月6.27日、10月4、25日(4回)11月1、29日、12月6日(3回)1月24日、2月7.28日、3月6日(4回) 計16回/年	14	193
8	親子でエンジョイ・リトミック	平成29年度	1地域交流	3乳幼児	7	1優先的に取り組み	音楽に合わせて体を動かすことで、身体と心の成長を促すと共に、親子、地域のコミュニケーションを築く。 3期目に入り、今年度後期(9月)より自主サークル化を目指す。	講師を依頼。ピアノに合わせて、楽器(カスタネット等)を使って歌ったり踊ったりすることで、リズム感を養う。 4月~7月 第2.4(木)10:00~11:45	9	271
9	幼児体操まめっこクラブ	平成28年度	1地域交流	4子ども		1優先的に取り組み	都市化・少子化による生活様式の変化で、遊び場・遊び仲間・遊び時間が減少していることも、身体を使って遊ぶことの楽しさとコミュニケーションの取り方を知ってもらう。	ボール・ラダー等の用具を使いながら全身運動を行い、体力・運動機能の向上を図る。簡単なゲームを取り入れルールやコミュニケーションの取り方を学ぶ。また、全身運動を行う事で、状況判断や創造性促進の手助けをする。 6月~第2.4(木)15:45~16:45	14	213
10	おやこのたまりば	平成30年度	1地域交流	7その他	3	1優先的に取り組み	昨年度地域のママ達からの要望があつて始め、好評により継続。地域の親子の交流の場所作り、また暑い時期寒い時期の遊び場所として空き部屋を開放し、自由に交流してもらう。同時にケアプラザを周知する。	空き部屋を開放して、自由に交流してもらう。安全を確保するために部屋の使用ルールを周知させ、保護者に理解と協力をしてもらう。 毎月1~2回9:30~11:30 不定期開催	21	270

番号	事業名	開始年度	事業	主な対象者	従たる対象者	事業の性質	事業目的	事業内容・実施時期	実施回数	延べ参加人数
11	白根夜メロ倶楽部	平成28年度	1地域交流	1高齢者		2発展させるわらい	4年目に入る講座となり 最近は評判を聞きつけ 近隣地域の高齢者の方の関心も多くなり 男性の生きがい作り、居場所になるようもう一年をかけて自立化につなげる。	講師のアコーディオンの伴奏に合わせて男性が親しんできたロシア民謡やフォークソングや合唱などを選曲し、こだわりの歌声サロンとする。 毎月第1(土)18:00～19:30	10	196
12	和布あそび	平成29年度	1地域交流	5地域		2発展させるわらい	手や指を使う手芸を通して楽しみながら脳を刺激し健康を維持、介護予防に繋げる。	参加者の希望も聞きながら 講師に材料を用意して頂き進める。 毎月第4(土)9:30～12:00	11	246
13	レインボーブリッジを歩こう!	平成27年度	1地域交流	5地域		1優先的に取り組み	高齢者のひきこもり防止に外に出る機会をつくり、ウォーキングを通して健康作りと仲間作りの場を提供する。個人では選定し難いコースも、ガイドをつけることで知識を深めながら歩けるようにする。	田町駅周辺の歴史散策とレインボーブリッジを渡り台場跡をめぐる。 5/31 9:30～14:30	1	25
14	団体感謝会	平成31年度	5共催(1と3)	5地域		1優先的に取り組み	日頃のボランティア活動への感謝と労いを行い、今後の活動を応援する。	1開会式 2挨拶 3活動の紹介 4感謝状の贈呈 5食事と懇談 6催し物 7閉会 6/23 10:00～12:00	1	63
15	団体交流会	平成30年度	1地域交流	5地域		1優先的に取り組み	ケアプラザからの確認事項の案内と、登録団体同士の交流を図る。 又、最近、各団体から対応について相談を受けている認知症の方への対応方法について「認知症サポーター養成講座」を実施し、認知症への理解を深めて頂く。	団体Ⅱの方々へ向けて ・施設利用方法についての説明 ・事業告知と交流会 ・認知症サポーター養成講座 6/23 10:00～12:00	1	44
16	白根うどんマイスターステップアップ	平成30年度	5共催(1と3)	5地域		1優先的に取り組み	・ボランティア育成の一環とし、自立化に向け、うどんを打つだけでは無く、マイスターの業がたりや、コミュニケーションの醸成を目指す。	①旭蕎麦商組合の講師を尋ね本場の味を実習する。②講師へ聞きたい事など、話をする時間を設ける。③白根うどんマイスターのレシピ(味の)決定をしていく。5/10(金)・5/12(金)・8/4(日)・8/25(日)	4	54
17	カラーコーデで美アップ!	平成31年度	1地域交流	1高齢者	5	1優先的に取り組み	カラーコーディネートの基本を学び賢くアンチエイジング。パーソナルカラーを知り、そのカラーにポイントに合わせて心と身体の元気アップに繋げる。他者との交流、会話の中で楽しいひと時を共有する。	6/2 パーソナルカラー診断・7/7 色見本帳(チップ作り)・8/4 スカーフを使って色ワーク 9/1 配色ルールを知らう 10/6 お似合いのメイクカラーを体験。	5	40
18	もぐもぐ離乳食	平成31年度	1地域交流	7その他	3	1優先的に取り組み	地域からの要望。子育て支援の一環として、離乳食、幼児食の講座と試食を行う。	保育園の栄養士を講師に迎え、離乳食の調理のポイントのアドバイスを講義していただく。実演と試食。 参加者からの質疑応答。 4/26(金)10:00～12:00	1	31
19	体験!ホームカaring	令和元年	5共催(1と3)	5地域		2発展させるわらい	高齢者のひきこもり防止と仲間作りの場を提供するとともに健康の維持、向上をはかる。30年度に実施した講座の集大成としてサークル化に繋げていく。	体力に自信のない人でも身体に負担の少ない運動をすることでスポーツの楽しさを味わえるようにする。チームワークで協働することで仲間意識の向上と交流をはかる。 4/27(土)13:30～15:00	1	13
20	行政書士無料相談会	平成27年度	2包括	1高齢者	5	1優先的に取り組み	専門性・個性に対応した財産管理や成年後見制度の普及啓発と、地域包括支援センターの総合相談窓口としての機能の理解と普及啓発を図る。	行政書士を2名講師として招き1回2～3組までの相談会の開催。年2回(5/18、11/16)	2	12
21	脳神経外科医が語る生と死	令和元年	2包括	1高齢者	5	1優先的に取り組み	終活、もしも手帳に関する普及啓発。地域の皆様が「自分らしい最期」を迎えるために、「病的」な「死」を学び、平常時から準備することの大切さを学び、寄り良い「今」を大切にしていいただく。	旭中央総合病院の脳神経外科医による脳の病気や、脳死、延命治療などに関する講話。脳死、延命治療など、判断能力が無くなる時を想起していただくことで、今から出来る備えとして「もしも手帳」の紹介、配布を行う。6/5実施	1	56
22	横浜市旭図書館認知症サポーター養成講座	令和元年	2包括	5地域	1	1優先的に取り組み	横浜市旭図書館職員が「認知症」についての理解を深めていただき、白根地区が「認知症に成っても暮らし続けられる街」になるための裾野を広げる。	白根図書館にて認知症サポーター養成講座を行う。実際に、図書館に認知症の方が来られた場合を想定したロールプレイングゲームを通じ、対応方法について共有検討する。 6/27実施	1	7
23	なかよし支援グループ	平成29年度	1地域交流	2障害者		1優先的に取り組み	障害児と保護者、ボランティアを通じ地域との繋がりを築く。自主活動へと導くための後方支援。	月1回のパン作りや課外体験、地域との共催事業展開。 毎月第3(日)10:00～13:00	9	205
24	なかよしグループママの交流会	平成30年度	1地域交流	7その他	2	1優先的に取り組み	なかよしグループの当事者家族と、話し合いを深め、行事内容や活動について共有検討する。一部の親だけではなく、多くの方がなかよしグループの主体者としての意識をもって関わられるよう、次年度以降の内容や組織の在り方を変えていけるようにつなげていく。	ランチ会(各自実費負担)を通じ、悩みや愚痴、相談などフリートークの場の提供。イベント企画の打ち合わせ見直しの話し合いを行う。 4/25(木)、5/30(木)、7/2(火)、9/26(木)	5	31

番号	事業名	開始年度	事業	主な対象者	従たる対象者	事業の性質	事業目的	事業内容・実施時期	実施回数	延べ参加人数
25	ガーデンテラス白根台 認知症サポーター養成講座 & 認知機能低下による二つのリスク検討会	平成28年度	2包括	5地域	1	1優先的に取り組み	ガーデンテラス白根台の皆さまが、温かいネットワークを築ける様、情報提供、普及啓発活動を実施。認知症サポーター養成講座を開催し、認知症の正しい理解と対応方法について学んで頂く。また、今回は認知機能低下による二つのリスク検討会を実施する。	ガーデンテラス自治会館にて、居住者の方向けに「認知症サポーター養成講座」実施。併せて、今白根で起きている消費者被害について知ってもらい未然に防ぐための普及啓発と、意思表示ができなくなってしまった時を想定し「もしも手帳」について紹介、配布を行う。7/7実施	1	25
26	出張講座・ファイナンシャルプランナーに聞くお金の終活	令和元年	2包括	5地域	1	1優先的に取り組み	判断能力が無くなった時にも、その人が、その人らしい、人生のエンディングを迎えるために必要な準備、手続きを学んで頂き、後見制度の必要性等に関して普及啓発する。	白根地域ケアプラザ担当エリア内・興和台見守りネットワーク役員会で実施する高齢者サロンにて、ファイナンシャルプランナーを講師に招き高齢者の財産管理や後見制度、相続などについて講演していただく。7/20実施。	1	20
27	癒し市場〜ゆかいマルシェ〜	平成30年度	2包括	1高齢者		1優先的に取り組み	介護者への情報提供 介護者同士のピアカウンセリング等を行う介護者サロン。	介護している方、介護することが予想される方、介護し終わった方を対象にした会。 お茶、お茶菓子を頂きながら、リラックスした雰囲気の中で、日頃の想いを語り合う介護者サロン。 4回/年	2	1
28	ジュニアボランティア福祉体験	令和元年	4共催(1と2)	4子ども	5	1優先的に取り組み	民生委員地域と共に、認知症サポーター養成講座を通じて福祉について理解を深める。	ケアプラザについて。認知症サポーターキャラバンとは。こんなときどうする(寸劇)。グループワーク「認知症サポーターとしてできること」。発表。8月9日(金)9:20~10:20	1	21
29	これまでと、これからを考えるエンディングノート書き方講座	平成26年度	2包括	5地域	5	1優先的に取り組み	地域の皆様にエンディングノートの目的や内容を理解して頂き記入することで、これまでとこれからの人生について考える。	二部制で実施。第一部はいつまでも元気に在宅生活を送ることができるよう介護保険の説明会を行う。第二部は終活カウンセラーを講師に招きエンディングノートの書き方と目的について事例を交えてお話し頂く。9/5実施	1	35
30	猪子山第2回体力測定	平成30年度	2包括	5地域		1優先的に取り組み	体力測定を行う事で、自己の身体の状態を見直すことが出来る。また、通年で行う事により体の変化や維持が出来るかを知ることが出来、健康への意識を高める。	血圧、身長、2ステップ値、体組成計、肩座位体前屈、握力を測定し記録用シートに各自の体力の確認に加え、新しい得点に繋げた。体力測定であるため年に一度行う通年事業として展開していく。9/17実施	1	9
31	にこにこサロン認知症サポーター養成講座	令和元年	4共催(1と2)	7その他	1	1優先的に取り組み	20代~30代の若い世代の方々に、認知症のご家族やご近所の認知症高齢者を見守るサポーターになって頂く。	白根地域ケアプラザ地域活動交流自主事業の「にこにこサロン」内で認知症サポーター養成講座を実施。9/17実施。	1	24
32	世界アルツハイマーデー記念映画上映会&認知症サポーター養成講座	平成28年度	2包括	5地域	1	1優先的に取り組み	アルツハイマーデー月間において、認知症に関する映画「ホーム・スイートホーム」を上映する。その参加者に対し、認知症サポーター養成講座を実施し、認知症の正しい理解と、正しい対応について広く普及啓発する。	映画上映の前にサポーター養成講座を実施し、世界アルツハイマーデーについて、横浜市の現状、認知症の特徴、病理、認知症の方への対応・サポーターの役割等を学んで頂いた。その後映画を観ることによって認知症への理解に関して普及啓発。9/23実施。	1	47
33	ガーデンテラス夏祭り 体力測定	平成31年度	2包括	5地域		1優先的に取り組み	地域のお祭りで体力測定を行う事で、さまざまな年齢層の方に自己の身体の状態を見直す機会が出来る。	血管年齢測定、握力、片足開眼立を実施し地域で健康の意識の増進を図る。7/20実施	1	21
34	旭区自立支援協議会「あつぱれフェスタ」	平成26年度	1地域交流	2障害者		1優先的に取り組み	地域住民等に向け、旭区内の障がい関係作業所・関係機関をPRする。	・旭区民対象 ・会場 ばれっと旭及び旭会堂 ・7月4日(木)、5日(金)、6日(土)開催	1	428
35	防災訓練	令和元年	1地域交流	5地域		1優先的に取り組み	災害・火事などの非常時に備え、実践に繋がる消防訓練・防災訓練を行う。	ケアプラザ職員・ケアプラザ利用者・太陽の子白根保育園の参加。旭消防署に依頼し消防訓練を実施(避難訓練・消火器、AED取扱い等)訓練後、防災食の試食会を実施。9月2日(月)	1	39
36	ケアプラザ音楽祭	平成30年度	1地域交流	5地域		1優先的に取り組み	ケアプラザを利用している音楽系団体の発表の場とし、サークル間の交流を図るとともにケアプラザ周知のきっかけとする。	日頃の活動の成果を発表する機会とし、各サークルや多くのボランティアさんにも協力してもらい、皆で音楽祭を作り上げて成功させる体験を味わう。9月28日(土)13:00~17:00	1	209
37	しらねんびっくダンスチーム	令和元年	1地域交流	4子ども		1優先的に取り組み	夏休みに開催する事で、小学生の親子にケアプラザを知ってもらう。中学校の必須科目であるダンスを、簡単なものから体験する。自立化を目指す。	2020年応援ソング「ハブリカ」の振り付けを覚えて踊る。保護者に披露。11/10開催予定「白根んびっく」のホストチームとなり会場全体を交え踊る。7月20日(土)、8月3日(土)、18日(日)全3回	4	78
38	プログラミング講座	令和元年	1地域交流	4子ども	5	1優先的に取り組み	家族参加メインの講座にして、数回の講座終了後、サークル化を目指す。	ichigojam プログラミング専用こどもパソコンを使ったプログラミング講座8/24は夏休みの自由研究を踏まえた内容。2~3回はさらに踏み込んだ内容とし、以降、自立サークルとしての活動を目指す。8月24日(土)~全4回13:00~15:00	4	46
39	子育て支援コーナー	令和元年	1地域交流	3乳幼児		1優先的に取り組み	地域の子育て世代の情報の提供と交流。また、ケアプラザに来所する地域の方との多世代交流も期待できる。	子供のためのフリースペースの設置。情報BOXの設置。地域在住のババ(ボランティア)とコーナーにディスプレイを施し、来所しやすい環境をつくる。8月~	204	711
40	レインボーブリッジを歩こう! part2	令和元年	1地域交流	5地域		1優先的に取り組み	高齢者のひきこもり防止に外に出る機会をつくり、ウォーキングを通して健康作りと仲間作りの場を提供する。個人では選定し難いコースも、ガイドをつけることで知識を深めながら歩けるようにする。	田町駅周辺の歴史散策とレインボーブリッジを渡り台場跡をめぐる。9/309:30~	1	21
41	あさひの家さんとジャムづくり	令和元年	1地域交流	2障害者		1優先的に取り組み	地域にある活動ホームあさひさんと、月1回ハンづくり活動をしている支援級に通う子どもたちとの交流でジャムづくり。	当事者を講師に、お菓子作りを体験。夏休みの短期事業7/22(月)13:00~	1	18

番号	事業名	開始年度	事業	主な対象者	従たる対象者	事業の性質	事業目的	事業内容・実施時期	実施回数	延べ参加人数
42	あさひプレーパーク みんなの基地が やってくる	平成30 年度	1地域 交流	3乳幼 児		1優先的 に組み 込み	遊び方を身体を使って感じ、また、親子のスキ ンシップの取り方を遊びから学ぶ。交流の場 の提供。	段ボールや新聞紙を使って遊んだり、ねんど 遊びなど手作り遊びを一日中遊ぶ。7月12日 (金) 10:00~14:00	2	82
43	アンチエイジング さびない身体づくり	平成31 年度	1地域 交流	1高齢 者		1優先的 に組み 込み	高齢者を中心に運動面からアプローチし、美 容と健康の意識を高め、運動不足解消のき っかけ作りをする。	運動習慣の無い人でも取り入れやすい「姿勢 矯正」のポイントや、家庭でも出来るセルフ マッサージ等を学び「見た目10才の若返り」と 「3センチ手足が長く・3センチ背が高く見える」 を目指す。7月9日(火)13:00~14:30	1	19
44	雑穀パワーでアン チエイジング	平成31 年度	1地域 交流	1高齢 者		1優先的 に組み 込み	高齢者を中心に食(栄養)からアプローチし美 容と健康の意識を高める。	日本人のソウルフードである「雑穀」につ いて、種類・栄養・効果・調理法を座学中心に学 ぶ。また家庭で取り入れやすい一品を、参加者 を交えながら作り試食タイムを作る。7月3日 (水)10:00~12:00	1	17
45	ケアラザこども開 放デー	平成30 年度	1地域 交流	4子ど も		1優先的 に組み 込み	小学生にもケアラザの存在を知って頂くこと と、ケアラの講座等に参加された方に再度 ケアラザに来ていただく場を提供する。	異学年や他校の児童との交流をする。7月29 日、8月5、19日(月)13:00~16:00	3	21
46	ケアラ音楽祭白 根夜メロ倶楽部	平成29 年度	1地域 交流	1高齢 者		1優先的 に組み 込み	日頃行っている自主事業の成果を発表の場と する。	ケアラ音楽祭で日頃の成果合唱等の発表。 9月28日(土)	1	18
47	なかよしとぶどうの 実 夏の集い	令和元 年	1地域 交流	2障害 者		1優先的 に組み 込み	なかよしグループと白根学園ぶどうの実の子 ども達の交流。	白根学園駐車場ですいか割り、そらめん流し、 花火遊びを行う。8月3日(土)17:00~20:00	1	66
48	にこにこサロ ンウォーキングフ レンズ	令和元 年	1地域 交流	7その 他	3	1優先的 に組み 込み	自分の体力を知ってもらい。体力測定の内容、 測定方法を理解していただく。子どもと一緒 に体を動かす楽しみを知っていただく・正しい・無 理のかからない姿勢を実感してもらい。	歩き方の講座。体力測定、運動、座学と行う。 地域・ホールを託児室にし、保育のボラ ンティアさん(サークルの方4名)をお願いする。 最後ステップアップ講座の募集を行い終了と する。7月16日(火)10:00~13:00	1	52
49	わくわく クッキ ング!	令和元 年	1地域 交流	4子ど も	2	1優先的 に組み 込み	「夏休みケアラゼミ」の料理企画。おやこで 料理を作る楽しさと、食事の大切さを学びなが ら食育に繋げる。講師を「のぞみ」に依頼する ことで、ボランティア参加する障がい者とのコ ミュニケーションを図り、障がい者理解も同時 に行う。	メレンゲをたっぷり使った、夏向けのカップ ケーキとアレンジスコーンを作る。基本は親子 での参加とし、多目的室を使い1組単位で作 業は行う。(小学生のみの参加も可)7月30日 (火)13:00~15:30	1	26
50	にこにこサロン太 陽の子白根保育園 と水あそび	令和元 年	1地域 交流	3乳幼 児	7	1優先的 に組み 込み	保育園のプレ保育を兼ねた夏の行事水遊び。 保育園と保育園の子ども達とお母さんたちの 交流を図る新しい試み。	太陽の子白根保育園屋上園庭にて水あそ び。2部に分け安全面を考慮した内容、園長先 生の誘導のもとで実施。8月20日10:00~11: 00	1	32
51	なかよしじゃが芋堀 り体験	令和元 年	1地域 交流	2障害 者		1優先的 に組み 込み	電車の乗り方やマナーやルールを学ぶ外出 体験。	9:45ココロット連絡通路集合。鶴ヶ峯駅 から日吉まで電車移動。じゃがいも堀り。10:30~ 11:30公園遊び・昼ごはん11:30~12:30。帰 り日吉発12:45電車。6月29日(土)	1	10
52	白根地区住民アン ケート	令和元 年	5共催 (1と3)	5地域		1優先的 に組み 込み	地域の状況、情報、を知る。白根地域のア セスメントを行うことを目的とする。	地区社協を主とし白根連合各会長、配布と回 収を行う。集計、データ作成を外部に発注 する。データを各町内会へ報告。結果報告を 広報紙等(ふくほしらね、ふれあい広場)で住 民へ行う。データを地福計画へと反映させて いく。9月配布	18	89
53	エンディングノート 活用講座	平成29 年	2包括	5地域	1	1優先的 に組み 込み	近隣地域のケアラザ共催で講座を行うこと で、より多くの方にエンディングノート、終活に ついて普及啓発を行う。	上白根コミュニティハウスにて、行政書士、旭 区社協職員、ケアラザ職員によるエンディ ングノートの書き方講座を3回シリーズで実施。 10月6日、11月9日、12月7日	3	48
54	司法書士無料相談 会	平成30 年	2包括	1高齢 者	5	1優先的 に組み 込み	法律等に関する相談に、より専門的に対応で きるよう実施。成年後見の普及啓発と相続や 遺言を通じ総合相談窓口としての理解を普及 する。	司法書士を講師として招き1回2~3組までの 相談会の開催。10月16日、2月8日実施	2	11
55	精神障害の理解	令和元 年	2包括	5地域		1優先的 に組み 込み	精神障害や認知症について学び、災害時にど のような対応が必要になるか、地域で何がで きるかを考える。	神奈川病院・玉澤院長より防災をテーマに精 神障害や発達、知的障害、認知症に関する講 話を頂き、発災時にどんな対応が必要になる のかを地域の方と共に学ぶ。11月13日実施。	1	36
56	白根地区センター 認知症サポーター 養成講座	令和元 年	6共催 (2と3)	5地域		1優先的 に組み 込み	地区センターを利用される方々に認知症、 SOSネットワークシステムについて知って頂 き、地域活動や日常生活に活かしていただく。 また、白根地域ケアラザの機能について周 知し、相談に繋ぐ。	白根地区センターにて地域住民向けに実施。 横浜市の現状、認知症の特徴、病理、認知症 の方への対応、サポーターの役割等を学んで 頂いた。また、サポーターのいるSOS協賛店 のCOOP白根店・店長にお話を頂いた。11月 30日実施。	1	18
57	公開講座・成年後 見制度ってなに?	令和元 年	2包括	5地域		1優先的 に組み 込み	地域住民の方々に成年後見制度について興 味を持ち学んでいただき、利用検討のき っかけとする。ケアラザを高齢者の権利擁護の 相談窓口として知って頂く。	司法書士の先生方に朗読劇を交えて成年後 見制度について説明していただく。講座後は 無料相談ブースを準備し、相談会を行う。12 月11日実施。	1	17
58	わくわくハロウィン	平成30 年	1地域 交流	4子ど も		1優先的 に組み 込み	地域の小学生にケアラザを周知。白根に伝 わる民話の紙芝居を通じての多世代交流。町 内をパレードすることによって、地域の交通危 険箇所を確認しながら、地域と交流する。	紙芝居(妖怪もの)、仮装パレード、お菓子プ レゼント。10月19日	1	14

番号	事業名	開始年度	事業	主な対象者	従たる対象者	事業の性質	事業目的	事業内容・実施時期	実施回数	延べ参加人数
59	リズムスターズ★S	令和元年	1地域交流	4子ども		1優先的に取り組み	しらねんびく・ダンスチームの自主事業で行った際、継続希望が多かったため、保護者にアンケートを実施後、自立化に向け行う。	初心者からできる小学生ダンス。基礎からステップ、ダウン、振り等しっかりと練習。挨拶やマナーもしっかりとできるように行う。10月21日、28日、11月11日、18日、12月9日	6	102
60	ママババ子どものハッピーフェスタ	平成30年	1地域交流	3乳幼児	4	1優先的に取り組み	フェスティバルを開催することにより、地域のつながりを広げていく。また、今回は、参加ブースの担当とボランティア、ケアプラザで実行委員会を発足し、運営、開催する。	自主事業「にこにこサロン」を進展させ、サロンに協力していただいているボランティアさんや登録団体に協力していただき、フェスティバルを開催する。12月8日	1	66
61	シラネンピック2019	令和元年	4共催(1と2)	5地域	4	1優先的に取り組み	ケアプラザを利用する運動系団体の方に交流の場を提供するとともに、健康に対する意欲・関心を高める。	・体力測定・サークルのデモンストレーションと体験コーナー・サークル対抗ポイントゲーム・ダンスチームによるパプリカ演技と全体参加コーナー 11月10日	1	111
62	一緒に歩こう！ズーラシアウォーク	令和元年	1地域交流	3乳幼児	5	1優先的に取り組み	ウォーキングフレンズ講座受講者の実践の場とする。親子と地域の方をつなぐ多世代交流と子育て世帯の支援を目的に、健康的に無理なく歩くことを目標とする。	ウォーキングフレンズ講座受講者による歩き方やストレッチの講習後、実際にズーラシアまでウォーキングする。11月6日	1	16
63	カラオケが上手くなるボイストレーニング	令和元年	1地域交流	1高齢者		2発展させるねらい	正しい発声を覚え、歌唱法の基礎を学ぶことで楽しく歌に親しみ、仲間と一緒に歌うことで交流を図る。	・呼吸法と姿勢・発語と発声・音階と音域・課題曲・自分の声質に合った曲選定・発表 10月10日、24日、11月14日、28日、12月12日	5	76
64	白根プログラミングサークル	令和元年	1地域交流	4子ども	3	1優先的に取り組み	サークル化、自立化へ向けての期間。子どもの居場所、家族参加中心の講座にして、今後の運営方針等を話し合う。	プログラミング主体で、作業要素も取り入れ、家族、兄弟、友人同士で楽しく過ごすクラブを目指す。12月21日	3	28
65	書初め教室	平成30年	1地域交流	4子ども		1優先的に取り組み	地域の子育て支援と、書初めを通して日本古来の伝統文化を継承すると同時に、幼児・小・中学生を持つ家庭にケアプラザを周知するきっかけとする。	幼児が書初めを初体験し、小・中学生には冬休みの課題に対応したアドバイスを行うことで、書道に親しみ、意欲的に取り組めるような内容とする。12月27日、R2年1月6日	2	36
66	登録団体Ⅱ認知症サポーター養成講座	令和元年	4共催(1と2)	5地域		1優先的に取り組み	登録団体Ⅱの活動は楽しみであり生きがいとなっている方も多く、そんな中サークルメンバーの認知症様状で困っている話を聴く。その為サークルとして認知症について考える機会を作り、認知症になっても楽しく通うことのできる場となる。	認知症やサポーターについての講座を行った後、認知症のご家族を持つ方のお話を聞き理解を深める。またグループワークで各々の想いを共有して頂く。10月29日・10月31日	2	58
67	旭ふれあい区民まつり行政・PRコーナー出張事業	平成24年度	1地域交流	5地域		1優先的に取り組み	来場しているお客様が地域ケアプラザについて知る機会を作る。	ケアプラザ機能の周知 ・各ケアプラザの事業をパネルで紹介 ・11月11日から実施するウォーキングスタンプラリー大会の周知 ・子育て世帯を中心とした多世代交流プログラムの実施(わなげ)	1	600
68	白根うどんマイスターⅡ	平成30年度	7共催(1と2と3)	5地域		1優先的に取り組み	地域の居場所づくりのきっかけと、地域で活躍できるボランティアを育成。(うどん打ちマイスターとしてサロン等でうどんを提供できるような人材)白根うどんマイスターの自立化。多世代交流の場、第2回目、うどん白根庵の開催を目的とする。	・1回目…蕎麦組合によるうどん打ちのデモンストレーション ・2～5回目…うどん打ち実践(①粉をこねて生地をつくる。⑥回目…白根庵開催11/14～3/8	5	45
69	白根地区センター職員認知症サポーター養成講座	令和元年	6共催(2と3)	5地域		1優先的に取り組み	白根に住む高齢者が多く通う白根地区センターの職員の皆様に、認知症やSOSネットワークシステムについて知って頂き、業務や日常生活に活かして頂く。	白根地区センターにて、職員向けに認知症サポーター養成講座を実施。実務に沿った内容の寸劇や、認知症の方との接し方についてグループワークを行った。2月10日	1	10
70	相友ふれあいサロン～サギから身を守る～	令和元年	6共催(2と3)	5地域		1優先的に取り組み	地域の方々に最近の詐欺被害の手口、防止策についてお話し、今自分にできること・地域でできることなどについて話し合うことで防犯意識を高めて頂く。	白根相友自治会・ふれあいサロンにて出張講座を実施。自治会長とケアプラザ職員で寸劇を行い、最新の詐欺手口や防止策の話、ミニディスカッション、防犯かるたを実施。2月22日	1	16
71	不動丸小学校福祉教育	令和元年	4共催(1と2)	4子ども	5	1優先的に取り組み	不動丸小学校5年生に、総合学習の一環として認知症サポーター養成講座を実施。認知症について学び、地域の高齢者を見守る今後の担い手となって頂くためのきっかけとなる。	2限分の授業時間を頂き実施。ケアプラザの紹介、高齢社会、認知症の症状や接し方の講義。その後、先生方に寸劇にご協力いただき、それを元にグループワークを行った。最後には脳トレゲームを実施した。1月24日	1	145
72	母の日フラワーアレンジメント	平成31年度	1地域交流	4子ども	7	2発展させるねらい	子育て世帯のファミリーを中心に、幅広い世代間の交流を図る。感謝の気持ちをフラワーアレンジメントで表す。	講師が見本を作り、それを参考に自分なりにアレンジを行い作成する。5月12日	1	11
73	白根ウォーキングフレンズ	令和元年	1地域交流	1高齢者		1優先的に取り組み	ウォーキングフレンズの活躍の場の提供と、運動を通して健康に対する意欲・関心を高める。	①ウォーキングのすすめ②靴の選び方③ウォーキングフォーム④準備体操⑤尾根道でのプレート紹介⑥実際にウォーキング。11月4日	1	19
74	ながい恵方巻きみんなで巻いちゃお	平成31年度	1地域交流	4子ども	5	1優先的に取り組み	自分の出来る事を活かして、地元地域を盛り上げたい子育て中のママさんグループの活動を支援する。文化を通じ子供だけではなく、地域の皆様との交流を図り、ケアプラザを知ってもらうきっかけとしたい。	①ケアプラザあいさつ②前田講師より恵方巻きの話し、作業の流れ、注意点等説明③恵方巻きづくり④試食 2月2日	1	68
75	むくどりの家新年交流会	令和元年	1地域交流	2障害者	5	1優先的に取り組み	障がいのある当事者との交流を目的とし、地域での居場所としての役割を持つ。	①食事作り②飾り付けと会場設営③受付開始④配膳・自己紹介⑤食事&歓談⑥お楽しみ会 太陽の子白根保育園園児、むくどりの家音楽サークル、落語を楽しむ。1月27日	1	27

番号	事業名	開始年度	事業	主な対象者	従たる対象者	事業の性質	事業目的	事業内容・実施時期	実施回数	延べ参加人数
76	猪子山新春寄席	令和元年	1地域交流	5地域		2発展させるねらい	猪子山町内会主催。猪子山町内会や白根老人会の方など、地域を超えた参加者を募り交流を深める。ケアプラザを会場とすることで、白根ケアプラザの周知へ繋げる。	寄席、マジック、音曲、普段なかなか経験できないような事を、経験し楽しむこと。2月9日	1	60
77	不登校・ひきこもり状態にある若者やそのご家族のこと	令和元年	1地域交流	5地域		1優先的に取り組み	不登校・ひきこもり状態など困難を抱える若者の状況を知り、横浜市における若者支援の取り組みを伝えるとともに、様々な制度を知り、共生する地域社会について考えること。	全体で行う会と、個人相談の希望をとり2会場に分けて実施。質疑応答。2月18日	1	7
78	つるしびなまつり	平成28年度	1地域交流	5地域		1優先的に取り組み	和布あそびの参加者を中心に、地域の方にも手作りのつるし飾りやひな飾り等貸していただき地域の方の交流の場とする。	つるし雛展示。調理室利用のサークルさんに協力をしていただき和菓子等も提供する。2月15日	1	14
79	石川先生講演会	令和元年	2包括	5地域		に1取り優先的に取り組み	今回協力医の退任に合わせてコラム集の制作。また、近隣のDrと協力医による講話を医療、介護、地域の方向けにいただき地域連携を図る。	軽食を挟み地域に従事している機関の顔合わせを行う。 3月12日ーコロナウイルスの影響により中止	0	0